

医療法人社団 あしたば会



富士在宅診療所

医師募集概要



当院の特徴

病院では基本的に病気だけしか診てくれませんが、当診療所では病気だけでなく、ご家族の状況・生活環境・経済状況などを総合的に勘案して診療にあたります。

地域の病院・ケアマネージャー・
訪問歯科・訪問看護・訪問介護・
高齢者向け施設などと連携しながら
最適なサービスを提供するお手伝いも
しています。



近年、多剤併用で副作用が多くなることが社会問題になっていますが、当診療所ではお薬の最適化と減薬をして体への負担と経済的負担を取り除くことを目指しています。

また24時間365日の対応をしており、患者様の急変にいつでも駆け付けられるような体制を整えております。



クリニックの診療方針

患者や家族とのコミュニケーションを大切にしており、患者に寄り添った診療を心がけているクリニックです。そのため、1件当たりの診療時間も長めに設定し、訪問スケジュールもゆとりのある設定で組んでいます。



●訪問エリア
●一部訪問エリア



主に以下のような方を中心に対象としております。

- ◆退院が迫っているが、ご自宅での療養・生活に不安を感じている方
- ◆病気や障害により通院が困難だが、定期的な医療処置が必要な方
- ◆末期ガンなどターミナル期の方
- ◆最晩年を住み慣れたご自宅で過ごされたい方

当院を起点として

半径16km圏内のエリアに対応しております。

地域のニーズに合わせて幅を広げる

現在、新築クリニックを現住所数分の所に建設しており、初夏頃に移転予定です。

今後、新母屋では外来診療・内視鏡検査・健診事業など、地域ニーズに合わせて診療の幅を広げていきます。

現在は常勤4名、非常勤7名で600名の患者の訪問診療を行っております。

今後も患者増加が見込まれているため、体制強化を急務としております。



診療実績

総患者数：600名（2023年12月現在）

患者割合：居宅40%：施設60%

※居宅を増やしていく方向です。

患者疾患：内科全般、がん末期、緩和治療、ALS（人工呼吸器装着）、パーソン病、その他神経難病、精神科疾患（精神障害施設入居者）小児以外の在宅で診療可能な疾患

年間看取件数：178件（毎月7～8件前後）（2022年4月～2023年3月）

ターミナル割合：約2.5%（2023年3月 管理料算定590件 看取件数15件）

がん患者数：374名（末期以外含む）（2023年12月現在）

難病患者数：118名（2023年12月現在）

院長インタビュー

地域の在宅医療を支える存在として、患者さんと家族の心に寄り添う

—— 開業のきっかけを教えてください

知人から東京都内の訪問診療クリニックの院長を紹介され、働き始めたことが訪問診療との出会いでした。医療機関で患者さんを待つのではなく、こちらから患者さんのお宅に伺う診療スタイルが私の性格に合っており、どんどん仕事が面白く感じられるようになりました。

同時に色々な種類の訪問診療クリニックでアルバイトをしながら経験を積み、自分のやりたい訪問診療の形を模索し続けていました。2016年に自分が考える地域医療のあるべき形や自身の性格や力量を鑑み、それを形にした富士在宅診療所を静岡県富士市に開設することになりました。

—— なぜ地縁のない富士市で開業されたのですか

都内で働いていた当時、富士市の隣である沼津市の訪問診療所に知人がいたことから土日の往診やオンコールのアルバイトを月に数回受けていました。この地域は都内から新幹線で約1時間と非常にアクセスが良いため、ストレス無く通勤できていました。沼津に通う中で、訪問診療で一番負担が大きい24時間のオンコール、休日夜間対応において沼津と連携でき、周辺で比較的人口圏の大きな富士市に開業することに決めました。群馬県高崎市が私の地元なのですが、高崎と都市の規模が似通っていて、気候や人の気質が穏やかであることも立地の要因の一つでした。

ところが2014年の診療報酬改定で施設向け在宅診療の診療報酬が大幅に減少したことから、経営面の不安を感じた沼津の診療所が私たちの開業前に閉院してしまい、単独での開業となりましたが、当地とのご縁を感じたこともあり、開業に踏み切りました。

—— 今では“富士周辺の在宅医療といえば富士在宅診療所”という地位を確立されています

富士市には私達よりも古くからの訪問診療所もあり、まだその段階にまで達していないと思っています。一方で、隣の富士宮市は訪問診療を専門にする診療所がなく、ケアマネージャーでも訪問診療をお願いしたことがないどころか、訪問診療の仕組みすらよくわかっていない方がいらっしゃいました。そこで営業活動の一環として、居宅介護支援事業所や老人ホームなど様々な場所で訪問診療の理解促進や認知症、転倒、誤嚥などに関する勉強会を開催しました。現在も要望があれば、勉強会を行い、地域福祉に貢献することを心がけています。

コロナ禍以前には静岡県立静岡がんセンターで周辺の医療機関や訪問看護師などの関係者が集まる勉強会や交流会が開催されていたのですが、しばらく開催できず、2024年になって久々に開催されました。当院ではがん末期の在宅療養に特に力を入れていますので、がんセンターとの繋がりには大事にしています。特に緩和ケア科の先生とは講演会などで一緒にすることが多く、定期的に意見交換をするなど、緊密な関係を築いております。がんセンターからは緩和の困難症例などを紹介いただくなど、良好な関係を維持しております。

—— 貴院の診療の特徴は何でしょうか

幅広い症状や疾患に対応できることは当院の特徴です。がんの緩和医療では麻薬用ポンプなども備え、医療スタッフの練度も高く維持しています。また、褥瘡や認知症の周辺症状など困難症例でも概ね上手に対応していると考えております。

地域的に広範囲に対応していることも特徴です。本来、半径16kmが訪問診療の範囲ですが、特に富士宮市の郊外からはその圏内を超えて依頼が来ることがあり、可能な限り受けるようにしています。

—— 16km圏外までカバーされている施設は、なかなか聞きません

持続性がある形で対応できるように、16kmを超える患者さんからは交通費を少しいただくことなどを検討してはいますが、対応を続ける方針です。働く側からすれば移動距離が長くなり先生方やスタッフに負担を強いてしまいますし、効率を重視するのならば受けない選択もありますが、それでは地域医療をしていることにならないと思います。

今のところ富士宮市北部をカバーする在宅診療所がありません。

へき地医療は採算的に難しい部分もありますが、効率化をすすめるなどして強い財務体質を築くことを目指しています。

人生最後の数日を、幸せに過ごしてもらおう そのお手伝いが私たちの役目

—— そこまで真摯に尽力される根底には、どのような思いがあるのですか

都私たちの患者さんには余命の短い方も多くいらっしゃいます。在宅でお看取りするというのはもちろん患者さんやご家族にとって大事なことなのですが、それ以上に人生最後の時間をどこで過ごすか、ということをお大切なのです。その限られた日々で患者さんに寄り添い、伴走していくことが私達の重要な役目だと考えています。

何人もの忘れられない患者さんがいますが、ある30代女性の末期がん患者さんがいました。その患者さんには、どうしてもディズニーランドに行きたいという願いがありました。医学的なリスクはありますし、行けたとしてももう戻れなくなる可能性もあります。それでも行きたいという思いを実現するために、万が一の場合の紹介状を順天堂浦安病院に書き、介護タクシーを使い、訪問看護師を同行させて送り出しました。患者さんは家族や友人達と思い切りディズニーランドを楽しんで戻ってこられました。亡くなる2週間前のことでした。

こうした大切な人の終末期における支援は、グリーフケアの一環としても重要だと考えています。家族はどんなに患者さんのために尽くしても、後悔します。ここまでのことから納得できるというものではないですが、残された家族たちが大切な人の喪失という大きな悲しみを乗り越えられるよう、生前から配慮する必要があります。

院長インタビュー

そのためにも精一杯の治療をし、苦痛を取り除き、家族との時間を幸せなものにするのです。

近年はテクノロジーの進歩は著しく、最近はAIに注目が集まっています。将来的には医師の専門的な業務の多くを代替し、医師の関わる工数は減っていくと思います。今後も医師の専門的な知識が重要なことは言うまでもありませんが、それ以上に患者さんと一緒にストーリーを作っていく能力が重要になっていくと思います。ストーリーを作っていけるのは人間だけですから。

殆どの医師が専門外で勝負しなければいけない訪問診療は、テクノロジーとの相性が良い医療です。テクノロジーによる診断や治療方針のエイドは、私たちが患者さん治療していくうえで大きな助けになると期待しています。

さらなる地域医療への貢献に向け、 医師体制を強化

—— 貴院の求める医師像を教えてください

2024年夏頃には、新しい建屋が完成し、移転する予定です。体制が整えば外来機能なども設ける計画を立て、現在、共に地域医療を担っていただける医師を募集しています。

高い診療スキルがあれば望ましいですが、必須ではありません。わからないことも出てくるとは思いますが、医療として危険なことをしない、わからなければガイドラインを調べるなど、医師として当然の対応をしていただく中で研鑽を積んでいけば、十分な戦力になると思います。

診療スキルは大事なのですが、それ以上に温かい人柄を重要視しています。医療的な正しさを押し付けることが、時として患者さんやご家族を傷つけてしまいます。ご家族に心の準備をしていただくまでのつなぎとして医療的に疑わしくても補液をするなどの対処が望ましいこともあります。

医療にエビデンスは非常に大事ですし、私も常日頃エビデンスに基づいた治療を心がけていますが、それが患者さんやご家族への押し付けになり、グリーフケアの妨げにならないよう気をつけていただきたいと願っています。

同様に、スタッフに対しても優しく接していただきたいです。沢山の人材がいる都会と異なり、地方ではどの職種においても良い人材は貴重です。チームとして一緒に訪問しますので、看護師はもちろん、診療助手に対しても敬意を持って接することのできる、チームの輪を乱さない人を歓迎します。



—— 訪問診療を一から教えてほしいという方でも大丈夫ですか

最初は同行して一緒に診ていくことで、きちんと教えていきます。私以外にも訪問診療で有名な都内クリニックで研鑽を積まれた教育熱心な先生もいらっしゃいます。実際に診療していくなかで少しずつ経験を積んでいくことができます。わからなければ、私たちにお尋ねいただければ、可能な限り対応します。診療についてだけでなく、開業にご興味があればそのノウハウを提供することも可能です。開業にも色々ありますが、法人内で開業するのも資金的なリスクなどを抑えながらご自身のやりたい医療を追求できる良い方法です。ゆくゆくは先生の希望で法人から切り離すこともできます。

—— 働く環境について伺います

訪問診療は外来と比べて休みが取りやすく、毎月休みたい日を考慮して日程を組むこともできます。子育て中の方だと時短勤務をされていたり、受験のために数ヶ月欠勤されたりという先生もいます。週3.5日勤務なども柔軟に検討できますし、職場全体としてライフイベントはしっかり支えようという理解と体制を目指しています。

私自身も子育て中ですので、プライベートを大切にしています。オンオフがしっかりしていて、残業はあまりありません。そこをさらに充実させるために現在、医師の募集を行っているという背景もあります。

—— 先生方へのメッセージをお願いします

当院は多様性を歓迎し、どんな方も柔軟性を持って受け入れています。それぞれの先生方が個性を活かしお力を発揮いただけるようサポートしてまいりますので、当院の一員として地域医療の支え手になっていただきたいと思います。



募集要項

しっかり訪問診療をやりたい先生に、
おすすめできるクリニックです!!
もちろん、**訪問診療未経験の先生も歓迎**です。
未経験の先生には院長が同行し、
親切丁寧に指導頂けます!!
他にもベテランの先生も在籍しているため、
相談できる環境が整っております。



福利厚生

定年制度：60歳（再雇用制度あり）
退職金：なし
休暇：有給休暇（法令通り）
 年末年始休暇（5～6日※暦により変動）
休日：日曜・祝日（年間休日125日※暦により変動）
昇給制度：あり 年1回
各種保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金、医師賠償責任保険
学会参加：学会費用支給あり
赴任手当：引っ越し代補助あり（規定内支給）
住宅補助：家賃の半額補助
時間外手当：1分単位で支給
通勤手当：新幹線代支給・新富士駅からのタクシー代支給
 車通勤可：高速道路料金・ガソリン代支給



常勤医師募集：訪問診療

勤務開始	： 随時
募集背景	： 患者増による医師不足のための増員
必須スキル	： 採血が可能な方・電子カルテ使用が可能な方
募集科目	： 内科系・外科系 問わず ※訪問診療未経験の先生も歓迎です。
勤務日数	： 週3.5～5日（月曜～金曜）
勤務時間	： 09:00～18：00 （時短勤務可能 例：09:30～16:00など） ※原則、残業なし
休憩時間	： 60分
オンコール待機	： 週1回入っていただけると助かりますが、 オンコールなしをご希望の先生は別途ご相談下さい。
勤務内容	： （日勤）定期訪問診療・往診 （夜間）オンコール待機・往診・看取対応
訪問件数	： 居宅のみの場合：居宅7～8件 ・ 居宅・施設の場合：居宅3件＋施設1件（10名前後） ・ 重症患者を対応する場合：居宅5～6件＋往診1～2件 ※1件あたりの診療時間は15～30分です。
訪問体制	： 医師 1名、看護師または診療助手 1名（ドライバー兼務）
夜間待機場所	： 当院より1時間圏内にお住まいの方は自宅待機可能です。 ： 遠方にお住まいの方は、近隣のワンルームマンションでの待機となります。
夜間コール頻度	： 1～2件（過去に最大3件の実績あり）
夜間出動件数	： 0～1件（看取り対応が殆どです）
夜間オンコール体制	・ 重症度の高い居宅患者の1stコールは訪問看護が対応 →対応が必要な場合にDr.に連絡が入ります。 ・ 容態が安定している居宅患者の1stコールは 家族よりDr.に連絡が入ります。 ・ 施設患者の急変時は施設職員よりDr.に連絡が入ります。 医師の判断で指示出し、もしくは出動をお願いします。 出動の際は待機スタッフ（看護師または診療助手）に連絡の上、 一緒に往診に向かいます。
基本給与	： 週5日1,500～2,400万円（経験・手技・スキル等で変動） 目 安：週5日 1,500～2,000万円（医歴5年） 週5日 1,800～2,200万円（医歴10年） 週5日 2,000万円～（医歴15年～） ※勤務日数が週3.5日、週4日、週4.5日の場合はそれぞれ按分となります。
オンコール手当	： 30,000円/回
出動手当	： 10,000円/件（夜間帯18:00～22:00・06:00～09:00） 15,000円/件（深夜帯22:00～翌06:00）

地域について

東京まで新幹線で54分 自然豊かで利便性の良い街【富士市】

静岡県富士市は県東部に位置する、静岡県で3番目に人口が多い人口約25万人の市です。北は富士山、南は駿河湾に面し、西に日本三大急流の一つである富士川が流れます。富士山の裾野には自然を楽しむスポットが多く、「富士山こどもの国」は広い敷地に遊具や池、キャンプ場などのそろった子ども連れにおすすめです。この他にも、少年自然の家のある「丸火自然公園」などがあります。富士川そばにある「岩本山公園」は富士山をバックに桜や梅を眺められる人気のスポットです。鉄道はJR東海道本線・身延線、岳南電車が走り、東海道新幹線も利用可能です。この他、新東名高速道路と東名高速道路も利用できる交通アクセスの良い街となっています。



富士山こどもの国

富士山麓にある大人も子供も楽しめる冒険王国



丸火自然公園

アスレチックやバーベキューを楽しめる公園



岩本山公園

展望台からは東西南北、東海一の眺めが楽しめる

江戸時代には東海道五十三次の宿場として吉原宿がおかれるなど、昔から交通の要所でした。東京までのアクセスも良好で、東海道新幹線で約70分（品川へは最短で54分）。市内には新幹線通勤・通学者が多くいます。



温暖な気候ですみやすい街

水道の蛇口をひねれば富士山からの美味しい水が毎日届きます。市民性も、おおらかな人柄が多いと言われています。さらに過ごしやすく温暖な気候もポイントで、雪はほとんど降らず、富士山に守られていることを実感します。

暑すぎず、寒すぎず、程よい気候で、快適に過ごすことができます。特に市街地で雪が降ることはほとんどありません。



首都圏への通勤通学者が意外と多い

東海道新幹線の停車駅である新富士駅から東京駅まではおよそ70分（品川までは最短54分）と関東圏の通勤圏とほぼ同じ時間で首都圏にアクセスできるため、通勤はもちろんですが、首都圏の学校に通学する方も多いのです。

新幹線通勤、通学に合わせて“モーニングシャトル”や“ぐるっとふじ”といったバスの運行もあるため、交通の便もスムーズに安心して行き来できます。



手厚い子育てサポート



妊娠・出産から子育てまで切れ目なくサポートする子育て総合相談センターをはじめ、安心して妊娠・出産・育児ができる様々な支援を行っています。

幼稚園・保育園・認定こども園等の教育・保育施設や、子どもの遊び場「児童館」、「ふじ子育てほっとステーション」、子供を遊ばせながら仕事や勉強など多目的に利用できる「複合型子育て支援施設みらいてらす」などの施設のほか、図書館での子ども向けイベント、放課後児童クラブ、放課後学習支援ボランティアなども充実しています。

大自然に育まれたグルメ



富士の茶畑



田子の浦しらす



富士山ひらら

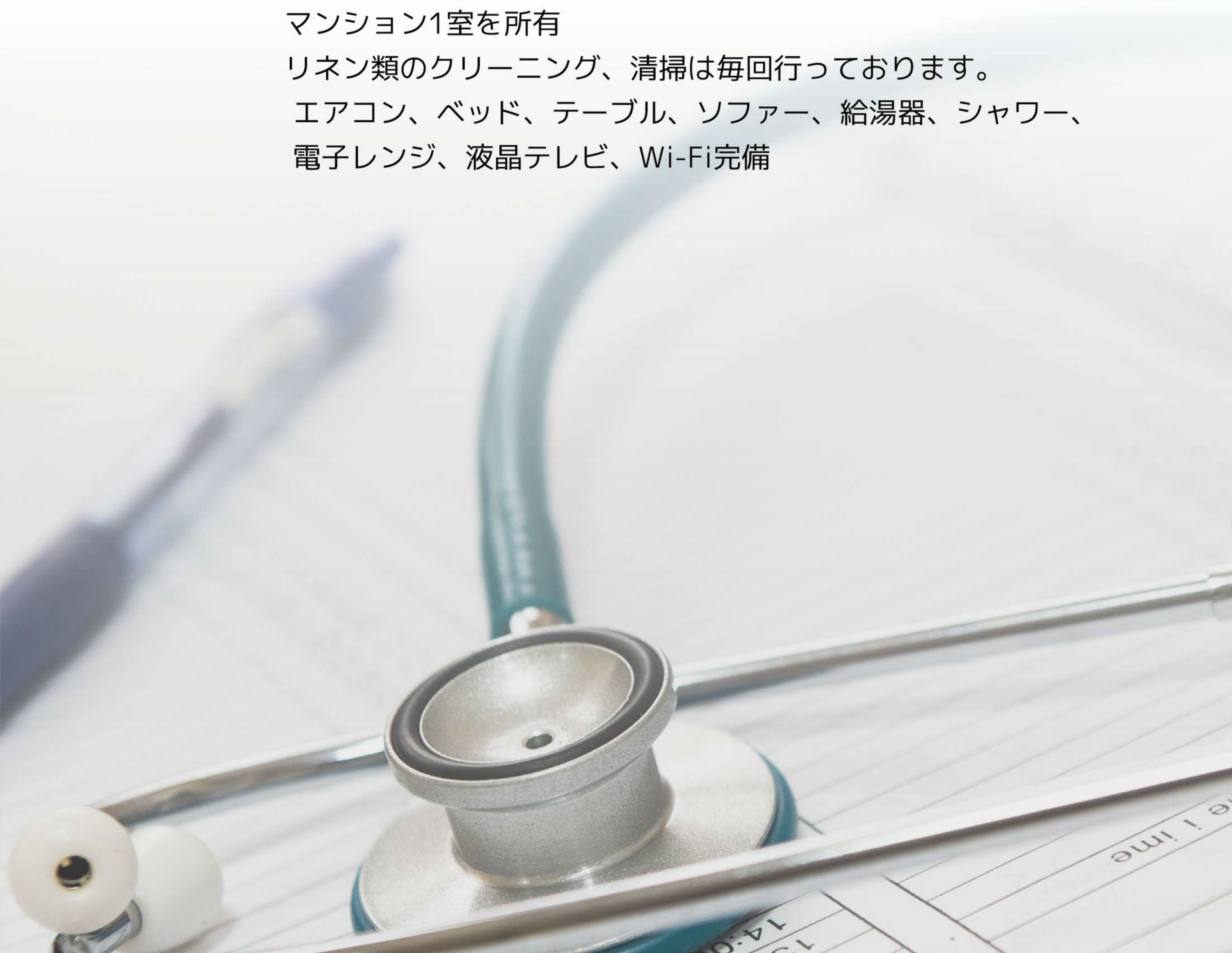


給食名物
「サイダーかん」

概要・アクセス

施設概要

名 称：医療法人社団あしたば会 富士在宅診療所
住 所：〒416-0904 富士市本市場新田32番5 STビル1階
開 日：2016年1月
理事長・院長：新井 隆康（循環器内科／順天堂大学／2001年卒 46歳）
救 急 指 定：なし
病 床 種 別：無床クリニック
診 療 科 目：内科・心療内科・老年精神科
ア ク セ ス：JR新幹線「新富士駅」から車で15分
施 設 H P：<https://fujiclinic.net/>
駐 車 場：無料駐車場10台
カ ル テ：電子カルテ（モバカル）
訪 問 エ リ ア：静岡県富士市・富士宮市・沼津市・静岡市清水区
検 査 機 器：エコー、心電図、血液検査
備 考：待機場所として診療所から車で2～3分のところにワンルームマンション1室を所有
リネン類のクリーニング、清掃は毎回行っております。
エアコン、ベッド、テーブル、ソファ、給湯器、シャワー、電子レンジ、液晶テレビ、Wi-Fi完備



アクセス



J R 新幹線「新富士駅」から車で15分

関東エリア：品川駅より新幹線で約60分

東海エリア：名古屋駅より新幹線で約90分

もちろん新幹線代支給です。

更に新富士駅からのタクシー代も支給致します。



医師募集

求人に関するお問い合わせはこちら



富士在宅診療所 人事担当 前田 啓(マエダ ケイ)

TEL. 080-3204-9046

E-mail : k.maeda@rakusai-corp.jp

当院に関するお問い合わせはこちら



富士在宅診療所

〒416-0904 富士市本市場新田32番5 STビル1階
TEL. 0545-63-6939 FAX. 0545-67-1450

富士山が見える診療所で
働いてみませんか？

